

## 月間報告書 2月分

学籍番号：                      留学先   ：ブラジル   ブラジリア大学  
氏名        ：                      留学期間：2019年04月01日 ～ 2020年03月31日  
年次        ：2年次                留学区分：派遣留学  
クラス     ：H01

### I. 受講時間数

2月の教育編は入力がありません

### II. 授業内容

2月の教育編は入力がありません

### III. 生活編

九月ごろに国際部からいくつか説明を受ける。10月中旬に成績証明書、パスポートコピーなどを提出するが、その中の仮履修登録を提出することが困難だった。全てポルトガル語で書かれていたもので、とりあえず指定された数を書き提出した。

ビザ申請の過程において。まず、11月初めに学校から勧められた旅行会社（ツニブラトラベル）さんにビザと航空券の手配をお願いした。これもいくつか書類を送らないといけない。今年からは名古屋の領事館の方で在学証明書の証明みたいなものを要求された。それらに対応できなかったのでツニブラさんが浜松の領事館と連絡を取り、提出書類が増えたが申請できた。

航空券は少しでも早めに頼むことをお勧めする。現地で必要な書類は戸籍抄（謄）本、アポステイーユ、CPF（日本のマイナンバーみたいなもの）、パスポート、入学許可書、海外旅行保険である。

入国時の様子はとても暑く、治安についてとても深刻に考えていたが、日本と何も変わらない。

空港からは、出発1か月前から連絡を取り合っていた大学関係の人が迎えに来てくれた。スーツケースは1つで車が満タンだった。

。

現地ではUberというタクシーみたいなものがあり、少し安く便利である。

食べ物について、到着の翌日、ミルクと水道水を飲み腹を壊した。どちらが当たったのかわからない。次の日卵を半生で食べ、また壊した。トイレはトイレトペーパーを流してはいけない。

寮には40人くらい住んでいる。みんな愉快で優しい。年齢はバラバラである。思っていたよりも過ごしやすく、早く慣れた。自炊は苦手なので外食が多い。しかし、日本より安い。野菜、果物は一キロ150円くらいだ。クレジットカードを一枚、デビットを二枚持ってきた。ほとんどカードで払うが、現金が必要な時、ATMで手数料24リアルがかかる。

現地では大学の友達たちが、大学や警察署についてきてくれる。オリエンテーションは三月のカーニバルの後である。

携帯もSIMカードも現地で買った。simロックフリーの端末を日本から持参することをお勧めする。

## 月間報告書 3月分

学籍番号： 留学先：ブラジル ブラジリア大学  
 氏名： 留学期間：2019年04月01日～2020年03月31日  
 年次：2年次 留学区分：派遣留学  
 クラス：H01

### I. 受講時間数

No.	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	Português para estrangeiros1	外国人のためのポルトガル語1	550	授業
2	Língua Sinais Bra-Básico	ブラジルの手話の基礎	440	授業
3	Inglês Instrumental	英語	440	授業
4	Prática de Textos	テキストの練習	440	授業

### II. 授業内容

#### No.1

外国人用のポルトガル語の授業であり、今回は動詞の活用と簡単な会話を学んだ。基礎的な授業である。先生は英語とポルトガル語を使って説明する。

#### No.2

ブラジルの手話を習うが、知らない単語が多く出てくるため、勉強になる。クラスメートと手話で会話し、その後ポルトガル語に通訳する。最初は簡単な文だが少しずつ難しくなり復習が必要になってくる。

#### No.3

manaba のようなサイトで授業する。文章の読解を行う。説明や質問はポルトガル語であり、英語の文章きちんと理解をしないと難しいため、時間がかかった。試験もサイト内で提出する。

#### No.4

文章を書くためには本を読む必要がある、といった方針の授業であり、教科書を使って、文章の読解と、文章をまとめる訓練をする。グループでまとめた文についてディスカッションする。最も難しいと思った授業である。

### III. 生活編

まず履修登録について、必須科目は、外国人用ポルトガル語だけであり、留学生はどの科目もとれる。しかし、課題が多いと言われ、前期は授業を少なくして、一つ一つの授業に集中することを勧められた。登録は大学に行き授業ごとに直接手入力してもらう。授業ごとに登録場所が異なるので面倒だった。

外国人登録について、連邦警察のサイトにいくつか入力し、コピーをとり、お金を払いに行き、その領収書をもらい、連邦警察に

予約を取り、登録しに行く。サイトは全てポルトガル語で難しく、留学前から連絡を取っていた大学の友達に手伝ってもらった。お金は約350リアル。予約はなかなか取れないので早めにとる必要がある。カーニバル期間があり、三月の二週目は毎日ある。ブラジリアでもたくさんの場所であり、人が多く集まる。危険もあった。音楽に合わせてみんな踊っている。たくさん友達ができ会話もでき、良い勉強場所でもあった。日本語学科の生徒たちと友達になり、会話することでお互いの勉強になっている。

## 月間報告書 4月分

学籍番号：                      留学先   ： ブラジル   ブラジリア大学  
氏名        ：                      留学期間： 2019年04月01日 ～ 2020年03月31日  
年次        ： 2年次                留学区分： 派遣留学  
クラス     ： H01

## I. 受講時間数

No.	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	Português para estrangeiros1	外国人のためのポルトガル語1	990	授業
2	Língua Sinais Bra-Básico	ブラジルの手話の基礎	770	授業
3	Inglês Instrumental	英語	880	授業
4	Prática de Textos	テキストの練習	880	授業

## II. 授業内容

## No.1

動詞の活用から文章読解、発音を習った。文章読解では単語が少しむずかしい。  
文章読解とリスニングと会話のテストがあった。会話は先生と二人きりで10分間話すというテストで自分についての紹介を話した。

## No.2

手話の授業で今は文章と会話の仕方を習った。生活で使う文などをとても速いペースで習った。手話についてのレポートの課題もあった。ブラジルの法律を読み書くが単語が難しいので苦労した。

## No.3

品詞別にポルトガル語から英語にする説明があり、単語ごとの品詞の見分け方などをたくさん習った。ほとんどが文章の読解であり、長い文章ではとても苦労した。

## No.4

課題でレポートの提出があり、レポートについてディスカッションした。毎授業ディスカッションがあり、そこで自分が思うことを発表する。つたないポルトガル語での発表はクラスの人たちが訂正してくれた。  
プレゼンもあり、「読むことの大切さ」について10分間話した。  
文章の要約のテストがあったが、ブラジル人でも難しいといていた。

## III. 生活編

ブラジルに来て二か月半が経ったが、聞き取れない。

雨が二週間続いたため少し寒かった。大学まで毎日歩いていくが雨のためuberを使ったり友だちに連れて行ってもらったりした。日本祭りがブラジリアのいくつかの場所で開催されていて、何回か行った。ご飯は日本より少し安いので外で食べるが多かった。平日は大学の学食で節約し、休日は必ず誰かと外食をしていた。日本語の授業の先生の手伝いとして、モニターを毎週木曜日の夜にした。たくさん友達ができ、遊びにも誘ってもらった。言葉になれるため多くの人と話したが、なかなか慣れず、悔しい思いをした週もあった。それについての相談をのってくれる同じ寮の人たちとも仲良くなり、課題などについても質問した。寮のイベントもいくつかあり、シュハスコや集会はとても充実した。文化の違いや習慣についてたくさんの人と話したが人それぞれ意見が違うことが多く面白い。これからも会話の量を増やしたいと思う

## 月間報告書 5月分

学籍番号：                    留学先   ：ブラジル   ブラジリア大学  
 氏名       ：                    留学期間：2019年04月01日 ～ 2020年03月31日  
 年次       ：2年次                留学区分：派遣留学  
 クラス     ：H01

### I. 受講時間数

No.	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	Português para estrangeiros1	外国人のためのポルトガル語1	880	授業
2	Língua Sinais Bra-Básico	ブラジルの手話の基礎	770	授業
3	Inglês Instrumental	英語	880	授業
4	Prática de Textos	テキストの練習	990	授業

### II. 授業内容

No.1  
 動詞の活用と長文読解を重点的にした。テキストは先生が作ったプリントである。今月はテストがあり、単語のレベルが難しかった。授業で習った単語も多く出てきたがいまだに初めて見る単語もあった。口頭テストもあり、自分の趣味と夢をポルトガル語で先生とマンツーマンで15分ほど会話するというテストだった。課題が少し多く苦労した。

No.2  
 動詞の手話を習った。聴覚障がい者のアメリカの映画をポルトガル語で見、レポートを書く授業があった。映画の内容についての問題と返答を口頭と手話で答える、二人組のペアテストもあった。今月は毎授業、動詞の手話の小テストがあり、わからない単語の復習が必須だった。

No.3  
 モニター使用の授業であり、先月と同様に長文読解をした。物語の長文が多く、問題自体は難しくないが文章が長いので時間がかかる。

No.4  
 テキストは教科書であり、先生が教科書の内容について説明する。その説明も含めて自分の考えを文章にする課題が困難だった。教科書を理解することに時間がかかり、文章を作るのに大変だった。提出後、先生が訂正をしてくれて、その訂正文をパソコンに入力して再提出する。本文の要約もあった。要約された文章から、鍵となる文をさらに抜き取る練習もした。

### III. 生活編

今月は雨が少なく、夕方になると寒くて長袖が必要だった。寮では焼きそば祭りがあり、たくさんの人が訪れた。寮の人たちは野菜を切ったり、店番を手伝った。

大使館の人に夕食を誘われ、留学生はその人の家に訪問した。

授業では課題を多く出され、それらに追われてた。同じクラスの友達がたくさんでき、助けてもらった。とにかくプレゼンがある授業はとても大変だと思った。

休日は他の市に旅行した。ブラジリアの多くのバスが一回乗車で3.5リアルで安く遠出出来る。でも、他の市では、夜はとても危険であった。

また、日本語学科の手伝い人として先生の補助をする授業をとっていた。日本語学科の人たちからメールで日本語を教えてほしいと言われ何度か授業のない時間で一緒に会話し、教えた。先生として教えることになっていたのもとても難しかったが、先生という職業に興味がわいた。多くの経験ができるので、日本語学科の生徒たちと仲良くなることを勧める。

友達ができ外食することが多くなったが、レートが1リアル30円から27円に下がっていたので、思っていたよりも使ったお金はかさばっていなかった。なので休暇の旅行の計画も立て、飛行機のチケットを買った。とても安く買えたと思う。何度か調べることも勧める。

## 月間報告書 6月分

学籍番号：                    留学先   ： ブラジル   ブラジリア大学  
 氏名       ：                    留学期間：2019年04月01日 ~ 2020年03月31日  
 年次       ： 2年次                留学区分：派遣留学  
 クラス     ： H01

### I. 受講時間数

No.	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	Português para estrangeiros1	外国人のためのポルトガル語1	880	授業
2	Língua Sinais Bra-Básico	ブラジルの手話の基礎	660	授業
3	Inglês Instrumental	英語	1100	授業
4	Prática de Textos	テキストの練習	880	授業

### II. 授業内容

#### No. 1

今月はプレゼンが二回とテストがあった。プレゼンでは習った活用の使用という条件があった。もう一つのプレゼンはブラジルについて。テストは文法、動詞の活用、長文読解、発音のリスニング、問題に対する意見の作文、があった。単語のレベルは一回目のテストと同じくらい。

#### No. 2

課題がたくさんあった。手話についての映画を見て感想書くことと、聴覚障害者への法律の歴史のレポート、プレゼンがあった。テストはその聴覚障害者の歴史と先生がつくった手話の動画の翻訳だった。

#### No. 3

同じく長文読解の続きであり、質問も回答もポルトガル語なので英語ならわかるのという状況がたくさんあった。試験はとても難しかった。試験もまたモニターです。

#### No. 4

テキストを読み、要約と意見を書いた。先生が訂正した後また、その要約を短くして作る。他のレポートで留学生は自分の国のことを書き、プレゼンした。今まで書いたレポートと要約をまとめて先生に提出した。足りないレポートは先生がテーマをくれた。一番大変で充実した授業だった。

### III. 生活編



今月は課題とプレゼンと試験で忙しかった。とても寒い、夜は長袖と長ズボンで日本の冬の服装でないと寒さに耐えられなかった。雨は一回もなかった。寮の中に、寝室に猫が何回か入るといった問題が何度か起こった。

食事はほぼ外食で、自炊をしていなかった。icoという日系ブラジル人と日本に興味がある人が集まるというイベントが週末に三泊四日で行われた。100人くらいの人で体育館みたいなところで過ごした。いろいろな活動があり、ブラジル文化と日本文化の違いを体験として知ることが出来たイベントだったと思う。そこでできた友達たちと遊びに行ったり、ブラジリアで一番大きな日本祭りで会い、話したり、いいイベントに参加できてうれしく思う。日本祭りでは一日一万五千人くらいが来る、とても大きなイベントだった。日本食がずらっと並んでおり、音楽もまた日本のもので、日本に帰ってきたような感じがした。ブラジリアにくるなら、絶対に行くことをお勧めする。

## 月間報告書 7月分

学籍番号：                      留学先   ：ブラジル   ブラジリア大学  
氏名       ：                      留学期間：2019年04月01日 ～ 2020年03月31日  
年次       ：2年次                留学区分：派遣留学  
クラス     ：H01

## I. 受講時間数

7月の教育編は入力がありません

## II. 授業内容

7月の教育編は入力がありません

## III. 生活編

今月は授業はなかったが、月初めの週は成績を授業毎の先生の元に取りに行く必要があった。

6月初めに今月の旅行を計画しており、いつまで学校があるかわからない状態で予約したので7月の中旬からいくつか旅行した。

7月第2週目にデング熱にかかり、1週間38度超の熱で、寝たきりだったが、旅行前に治った。

病院に初めて行っただが、私立の病院で血液検査をした。700レアル（約21000円）だった。領収書がメールで貰えるので、日本に帰国した時に保険会社に申請してもらおうつもりである。

デング熱の対処の薬はないので、市販で解熱剤を買い、時間が経つまでは熱と戦った。治りかけの時に発疹が出てくる。とても、痒くなる。

中旬頃から旅行でBelém に飛行機で行き、バスでSão Luiz まで行きブラジリアまで飛行機で帰ってきた。飛行機のチケットは早めにとることをお勧めする。バスのチケットは都市それぞれにバスターミナル (rodviária) があり、そこに行き買うことが出来る。

旅行から帰り、バスのチケットの買い方がわかったので、次の日にブラジリアのrodviáriaで、旅行のバスのチケットを購入し、マトグロッソ州のcuiabá に行き、その後ゴイアス州のPilenópolisに行った。

7月の後半はほぼ寮にいなかった。

ご飯は外食でビュッフェが安くおすすめです。

## 月間報告書 8月分

学籍番号：                    留学先   ： ブラジル    ブラジリア大学  
 氏名       ：                    留学期間：2019年04月01日 ～ 2020年03月31日  
 年次       ： 2年次                留学区分：派遣留学  
 クラス     ： H01

### I. 受講時間数

No.	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	Português para estrangeiros2	外国人のためのポルトガル語2	440	授業
2	Introdução à linguística	言語学入門	440	授業
3	Introdução à teoria da literatura	文学理論入門	440	授業
4	Introdução à Morfossintaxe do Inglês	英語形態論の紹介	330	授業
5	Sociedade japonesa contemporanea	現代日本社会	440	授業
6	Inglês Instrumental2	英語2	440	授業

### II. 授業内容

#### No.1

一学期目より難しくなり、文法は接続法、自然的な会話、作文の練習をする。先生からの質問がとても多い。

#### No.2

言語とは何か、というテーマで進めていく。先生の話聞き、グループでディスカッションする。それぞれ言語学のテーマを決め、意見を出していく。

#### No.3

文学についての授業であり、ある文学者の書いた文について、先生が紹介し、その文に対しての意見を考える。

#### No.4

英語の発音や文法の細かい違いを学ぶ。先生は全て英語で説明し、グループでその違いや疑問について討論する。

、

#### No.5

今月は都道府県ごとについての紹介があった。自分が知らない日本社会も多くあった。全てポルトガル語で説明される。しかし、日本の内容なので理解しやすい。言語学習にとっていい授業であると思う。

#### No.6

モニターを使つての英語授業であり、長文読解である。一学期目とは異なりテキストはとても長い。

### Ⅲ. 生活編

今月は中旬まで長期休暇であった。授業が始まるぎりぎりまで旅行に出かけていた。まだ寒い日が続いた。サンパウロとピレノポリスに行った。海に入ろうとしたが、南の方はより寒いので、ホテルでは夜だけ暖房をつけていた。

履修登録は旅行中に何度か考えて、授業を試してから登録した。

留学生は休暇中に、外国人用のポルトガル語の体験授業があり、早めに登録しないといけない。国際交流科(int)に行き登録しないといけないが、遅れたのでメールをして登録してもらった。チュータの人が全て手伝ってくれたので安心して履修出来た。他の国の留学生は入れ替わりで来るので、初対面の留学生たちを知ることが出来た。

外国人用ポルトガル語2は難しくなり、日本人を理解してくれる先生なので、スペイン語圏の人達とペアを組み、授業を受けた。食事はほとんどが外食で、安く済むところを探して行った。

授業には少し慣れたが、まだ苦勞することの方が多い。週末は友達と必ず出かけている。

## 月間報告書 9月分

学籍番号： 留学先：ブラジル ブラジリア大学  
 氏名： 留学期間：2019年04月01日～2020年03月31日  
 年次：2年次 留学区分：派遣留学  
 クラス：H01

### I. 受講時間数

No.	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	Português para estrangeiros2	外国人のためのポルトガル語2	880	授業
2	Introdução à linguística	言語学入門	770	授業
3	Introdução à teoria da literatura	文学理論入門	880	授業
4	Introdução à Morfossintaxe do Inglês	英語形態論の紹介	550	授業
5	Sociedade japonesa contemporanea	現代日本社会	770	授業
6	Inglês Instrumental2	英語2	880	授業

### II. 授業内容

#### No.1

接続法と接続詞の応用。グループディスカッションでキスの文化について、オウロプレットについて話し合った。

#### No.2

社会的言語と個人的言語とは何か。

言語学者同士の論証の比較。

ポルトガル語の言語水準とは。

以上三つのテーマに対する意見を書くテスト。

#### No.3

本文の種類 (tipo textual)

文学の想像性と現実性。

模倣と表現 (mimese e representação)

文学者の意見。

#### No.4

現在完了形と過去形の使い分け（文法）

時制の仕組み、文法言い換え文の作成。

No. 5

日本の歴史と文化の変化。

日本音楽の進化。

No. 6

長文読解、段落ごとの理解、説明文の読解

### III. 生活編

今月、授業に着いていくのが必死で、また、課題も多くでて、大変だった。ブラジル人の友達にとっても助けて貰った。授業の内容が難しいので、難しい単語や、日本語でも知らないかった知識を知ることが出来た。そして、旅行に、オウロプレットと、イグアスの滝、サルバドールと行った。オウロプレットは日本で授業として習っていたので、興味ありとして行ったので、とてもおもしろかった。旅行客がとて多く、治安はそこまで危ない感じではなかった。歴史の深い街だが、観光地として捉えてしまうくらい素敵な街だった。バスで行ったので、交通費は安く、ホテルもそこまで高い訳では無いのでお勧めである。イグアスに行った時はアルゼンチンとパラグアイにもいった。パスポートが必要であり、パラグアイに関しては、危険地域であつたらしく、警察だけではなく警備員が銃を持っている。夜は危なく、UVER（タクシー替わり）がないので、交通費は高くつく。イグアスはとても涼しく、夜には寒くてトレーナーを着てきた。また、観光地であり、治安としてはブラジリアより、それまで危ない気配はなかった。食事はほとんどが外食で、安いビュッフェと、サブウェイと、バーのコスパのいい夕食と、学食で節約している。週末に出かけると交通費にお金をもっていかれるので、なるべくバスをつかったり、自転車を使っている。

## 月間報告書 10月分

学籍番号：                      留学先   ： ブラジル   ブラジリア大学  
 氏名       ：                      留学期間： 2019年04月01日 ～ 2020年03月31日  
 年次       ： 2年次                留学区分： 派遣留学  
 クラス     ： H01

### I. 受講時間数

No.	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	Português para estrangeiros2	外国人のためのポルトガル語2	990	授業
2	Introdução à linguística	言語学入門	990	授業
3	Introdução à teoria da literatura	文学理論入門	990	授業
4	Introdução à Morfossintaxe do Inglês	英語形態論の紹介	1100	授業
5	Sociedade japonesa contemporanea	現代日本社会	1100	授業
6	Inglês Instrumental2	英語2	880	授業

### II. 授業内容

#### No.1

前置詞と接続詞の応用された問題と長文での使い方、  
 文章中の動詞の活用と時制のとらえ方、  
 授業ではほとんどが宿題のやり直しをゆっくり解説するという流れで、解説を聞くのにも苦勞した。

#### No.2

音声学と言語の翻訳の難しさについて。  
 ポルトガル語の音声とほかの言語との音声の比較など。  
 昔の言語の翻訳をどの程度できるか。単語と照らし合わせて考えていく。

#### No.3

テキストのジャンルと物語文のロマンスについて。  
 テキストタイプはたくさんあり、ジャンルとの違いを文学者の意見から学ぶ。文学作品にはどのようなタイプが使われているか。

#### No.4

現在完了と過去完了の使い分け。  
 関係代名詞の使い方について。  
 文法の基礎ではなく、文によって様々な使い方があるということを学ぶ。

## No. 5

日本の歴史（奈良時代から江戸時代）  
現代の日本での経済問題、環境問題、自然問題。  
テストが2回あった。ポルトガル語での授業。

## No. 6

長文読解。簡単な文法と言い換え文の練習。

## III. 生活編

今月は雨が降り、早朝と晩は寒いが、日中は暑く寒暖差で倒れそうだった。  
授業内ではテストが多くあった。専門的な言葉が使われたり、難しい言葉がたくさんあったので、授業中では辞書で調べるので精一杯で、テストでは先生に許可を貰い、電子辞書を持ち込み、テキストの作成と、問題に励んだ。  
英語の授業では先生が生徒たちに日本の文化と留学生生活について、プレゼンして欲しいと頼んできたので、1時間半のプレゼンをしてポルトガル語に少し磨きをかけた。分からないことは恥ずかしがらずに質問し、自分が言いたいことを伝えれたと思う。プレゼンが終わった後、自分に自信がついた気がした。来月にもプレゼンがあるのでよりよく発表できるようにしたいと思う。  
生活では日本から持ってきた調味料や、食事を消費するために自炊した。  
外食を控えめにしたので、少し節約になったが、そこまで大きな差はなかった。  
週末はサッカーをしたり、寮でシュラスコをして楽しんだり、友達と食事に出かけたりした。



## 月間報告書 11月分

学籍番号： 留学先 : ブラジル ブラジリア大学  
 氏名 : 留学期間 : 2019年04月01日 ~ 2020年03月31日  
 年次 : 2年次 留学区分 : 派遣留学  
 クラス : H01

## I. 受講時間数

No.	履修科目 (原語名)	履修科目 (日本語名)	受講時間数 (分)	授業形態
1	Português para estrangeiros2	外国人のためのポルトガル語2	880	授業
2	Introdução à linguística	言語学入門	880	授業
3	Introdução à teoria da literatura	文学理論入門	880	授業
4	Introdução à Morfossintaxe do Inglês	英語形態論の紹介	880	授業
5	Sociedade japonesa contemporanea	現代日本社会	880	授業
6	Inglês Instrumental2	英語2	990	授業

## II. 授業内容

## No. 1

接続詞、前置詞の使い分け。動詞や述語、連語の言い換え文の作り方。  
 人称不定詞と非人称不定詞のルール。ブラジル人も知らないブラジルというテーマのプレゼン。まとめテスト。

## No. 2

聞こえない、目に見えない言語の使用と種類について。  
 脳内言語、コンピューター言語、翻訳言語の紹介。  
 認知症の言語使用についてプレゼン。昔の言語の翻訳テスト。  
 言語にある仕組みとルールの理解とテスト。

## No. 3

文学の種類ごとについてのプレゼン、詩作家の詩違い。昔と今の文学の違い、文学の歴史。ブラジル文学作者たちの紹介と作品の見どころについて。  
 言語の違いと文学の関係について。ブラジル文学の詩についてのグループプレゼン。  
 日本文学とブラジル文学の比較についてレポート作成。

## No. 4

関係詞、副詞の使用方法。長い文の文章の切り方。テスト。

No. 5

明治から昭和の歴史。戦争について。日韓、日中関係。

日本の自然災害について。

プレゼン、日本にしかないもの、関西について。

No. 6

長文読解、文章の選択とテキスト内容のより速い理解の仕方。

テスト。

### Ⅲ. 生活編

今月は雨が多く、寒暖差が大きかった。授業ではプレゼンとテストとその対策で、今月は終わった。プレゼンの準備をするのに、同じ日に2つのプレゼンがある週はとても大変で、授業内での友達に沢山手伝ってもらった。テスト対策も実際のテストとは範囲や内容が異なり、合格点数まで到達しないかもしれないと言われ、レポートを書いたり、日本についてプレゼンをしたりした。授業の友達達はやさしく手伝ってくれたが、授業の数はブラジル人の生徒達とあまり変わらないので、留学生は欲張りすぎたらいけないと友達にも先生にも言われ、少し悲しかった。でも、すべてテストもプレゼンも終えたので、成績は出せた。履修をする時により考えて取る必要があったと思った。

週末にはブラジルさよならとして、友達たちとお別れのためにご飯や映画に出かけた。映画館には日本の半額以下で入れるため、同じ映画を何度か見たりして、ほぼ毎週行った。

また、帰国とともにお土産を持って帰るため買い物を出かけた。ショッピングより断然安く買うことができ、現金だとよりやすくなる。お土産もほぼ揃い旅行のために帰る準備をしていった。今月は忙しかったのですぐ終わった。

## 月間報告書 12月分

学籍番号：                          留学先   ：ブラジル   ブラジリア大学  
氏名       ：                          留学期間：2019年04月01日 ～ 2020年03月31日  
年次       ：2年次                      留学区分：派遣留学  
クラス     ：H01

## Ⅰ. 受講時間数

12月の教育編は入力がありません

## Ⅱ. 授業内容

12月の教育編は入力がありません

## Ⅲ. 生活編

今月は最初の週だけ学校があった。その後成績を取りに学校に行った。課題は授業が終わってからも残っており、すぐ旅行期間に入ったがメールで提出だったので、旅行中に提出した。約1ヶ月旅行し、ブラジル人の友達とも交流を深めれた。普段はブラジル人のいる寮に泊まるだけだが、旅行ではアパートを借り、5人で一緒に住んだ。ご飯を作るのも食べるのも一緒にし、ブラジル人家族のような生活をおくれたとおもう

旅行はマチュピチュ、ペルーとチリのサンティアゴとアルゼンチンと行った。スペイン語圏であり、ポルトガル語を理解できる人は少なかったが、よく似た言語なので少し会話ができた。時々ポルトニョールを話す人がいて、アルゼンチンではたくさんのブラジル人が旅行しに来ていた。アルゼンチンのタンゴショーでは50パーセントの人がブラジル人で、ポルトガル語をよく使った旅行になった。その後リオデジャネイロに行き年を越した。コパカバーナでは約300万人集まり花火を見て年越しする。ブラジル人の友達は危ないと気をつけての繰り返しで何度も注意してきた。花火の帰りがある人が爆竹をトンネル内で歩いているすぐ近くに投げて、壮大な破裂音を起こした。友達はすぐに離れろと言っていて危険を感じた。

たくさんの人と会話をし、習慣などの違いを感じる事が出来た。

いい経験になったが、ブラジル人を旅行に誘うのは経済的な面で難しいとわかった。

## 月間報告書 1月分

学籍番号：                    留学先   ：ブラジル   ブラジリア大学  
氏名       ：                    留学期間：2019年04月01日 ～ 2020年03月31日  
年次       ：2年次                留学区分：派遣留学  
クラス     ：H01

### I. 受講時間数

1月の教育編は入力がありません

### II. 授業内容

1月の教育編は入力がありません

### III. 生活編

今月は旅行から帰ってき、帰国の準備をした。スーツケースを市場で安く買い、2つ持ちで帰国した。その際、お土産も買って来た。飛行機内に持ち込み禁止のものは多いが、スーツケースなら液体物750mlまでで3本まで持って帰れるので、ブラジルの飲み物を持って帰ってきた。

お土産を買おうと23キロの制限ギリギリまで到達し、持ち込みのリュックの中にいくつか入れた。

帰国までの期間、大学の友達、寮の人とご飯に行き一緒に出かけた。お別れパーティーも開いてもらい、充実した。

大学に行き最後まであった授業の成績表をもらった。寮では掃除をして、布団はクリーニングに出すが、寮主にクリーニング代だけを渡して、してもらった。携帯は、引き落としを登録してたクレジットカード会社に電話して、止めてもらった。帰国の際は、チューターの人達が一緒に空港までおくってくれた。フランス経由で帰国したが、寒いので服を手持ちにすることをおすすめする。

。